

月次報告レポート（2018 年 4 月）

先月の研究状況及び生活状況について、下記のとおりご報告いたします。

記

1. 研究の進捗状況について

本研究の対象となる知的財産権は創作した人に一定期間の保護を与える独占的な権利である。私が既に証明できた結果により、輸入国における知的財産権の保護の効果が、これまでの研究と一致している。輸入量は、輸入国の知的財産保護レベルに応じて実際に変化することが分かっている。輸入国における保護が強化されると、市場拡大効果と市場力効果の両方が存在する。しかし、市場拡大効果は市場力効果よりも大きいということは理論的にも経験的にも証明されている。さらに、新たな発見は、輸出国の保護レベルが輸入量に大きな影響を与えることがわかった。これは、品質保証効果によって説明することができる。高品質の本物は、国際市場での偽造品よりも魅力的で有利なものとなり、保護された本物の輸入量が増加することを予想される。

先月は、科学雑誌に論文を投稿するため、部分的に書き換えた。指導先生のアドバイスによると、私の研究のロバスト性をテストするために、他の経験的な推定結果を追加する必要がある。したがって、データを追加し、最新の利用可能なデータに更新することで、データセットを見直している。私が使っているデータセットは既に大規模であるため（70 カ国のデータで構成されている）、全ての国のデータを総合する時にエラーを発生しやすいので、それを修正することに苦労している。来週までにデータ整理を終えることができれば、新しい仮説を検証し、知的財産権の新しい効果を見出すことを期待している。

2. 生活状況について

先月の一番大きな変化は本当に長い時間をかけて新しい部屋を探した後、無事に引っ越しできました。私がベトナム人だということで部屋を探す時に色々な困難がありましたが、より広い部屋に住めるようになって勉強机が窓に向かって置けるようになり生活も勉強も向上できる気がします。

以上